

10 開催可否検討のための基本的な考え方

三重県は、以下の状況が生じた場合、枠組み内の考え方に基づき、(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本障がい者スポーツ協会、文部科学省の他の主催者と大会開催可否について協議します。

① 新型インフルエンザ等特別措置法に基づく緊急事態宣言の発令又はまん延防止等重点措置が公示された場合

ア：全国が緊急事態措置区域となった場合

全都道府県が対象区域となる場合、国民生活及び国民経済に甚大な影響を及ぼす状況であることから、中止を視野に入れ、総合的に判断する。

イ：三重県以外の都道府県が緊急事態措置区域となった場合

首都圏、関西圏、生活文化圏を共有する愛知県、岐阜県などが対象区域になる場合、各地域の感染状況や感染拡大リスク等を踏まえ、中止も視野に入れ、総合的に判断する。

ウ：三重県が緊急事態措置区域もしくはまん延防止等重点措置区域となった場合

イベントの原則開催自粛や施設使用制限が求められるなど、大会開催に大きな影響が生じる場合は、中止を視野に入れ、総合的に判断する。

なお、一部の市町がまん延防止等重点措置地域となった場合は、影響を受ける実施競技数や競技運営に係る者への影響などもあわせて考慮する。

② 三重県独自の緊急事態宣言（緊急警戒宣言）等の発令またはイベント開催自粛要請がされた場合

イベントの原則開催自粛や施設使用制限が求められるなど、大会開催に大きな影響が生じる場合は、中止を視野に入れ、総合的に判断する。

③ 三重県内医療機関の新型コロナウイルス感染症受け入れが対応不可となる恐れがある場合

中止も視野に入れ、総合的に判断する。

④ 各都道府県選手団の参集が困難な場合（申込済み参加都道府県数の1/4以上） ※国体のみ。大会については（公財）日本障がい者スポーツ協会等と今後協議。

⑤ 予選会の開催及びその代替手段による選手選考が困難な場合（予選会の2/3程度に影響を生じた場合）

※国体のみ

⑥ 競技会に参加している者及び競技運営に係る者に新型コロナウイルス感染症

感染者が発生し、競技運営に支障をきたす、またはその可能性が想定される場合

- ⑦ その他新型コロナウイルス感染症に起因する事象により大会の開催が困難と想定される場合

国体・大会開催可否検討スケジュール

以下のとおり、時期別に①～⑦の項目を適用し開催可否を検討する。

時期		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
		緊急事態宣言	県独自宣言	医療受入不可	参集困難	予選困難	感染者発生	その他
4月末	都道府県予選状況	－	－	－	－	○	－	－
5月末	都道府県・ブロック予選見込み状況	－	－	－	－	○	－	－
6月末	ブロック予選直前状況	－	－	－	－	○	－	－
7月末	ブロック予選開催状況	－	－	－	－	○	－	－
8月14日	会期前競技開始3週間前	○	○	○	○	－	○	○
9月4日	国体開会式3週間前	○	○	○	○	－	○	○
9月23日	国体開会式直前	○	○	○	○	－	○	○
9月30日	大会来県日3週間前	○	○	○	○	－	○	○
10月17日	大会来県日直前	○	○	○	○	－	○	○

※8月までの間に①～③に該当する状況となった場合は、開催可否について随時検討を行う。

1.1 観客対応についての基本的な考え方

三重とこわか国体・三重とこわか大会の観客対応については、三重県指針等によるイベントの開催基準にしたがうことを原則としたうえで、観客については、国の基準よりも厳しい収容率の50%かつ5,000人を上限とします。なお、会場や競技の性質上、選手と観客の動線分離などの感染対策の徹底ができない場合には競技会ごとに無観客とします。

そのうえで、以下の状況が生じた場合は、全競技一律で観客等の対応について、枠囲み内の考え方にに基づき、(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本障がい者スポーツ協会、文部科学省の他の主催者と協議します。

- ① 三重県に新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言の発令又はまん延防止等重点措置が適用された場合

(一律無観客を検討)

県民に対して外出自粛を要請している場合は、一律無観客での開催を視野に入れ、総合的に判断します。

- ② 三重県独自の緊急事態宣言(緊急警戒宣言)等の発令がされた場合

(一律無観客または県外無観客を検討)

県民に対して県外への移動を避けるよう強く要請するとともに、県外の方に来県の自粛をお願いしている場合は、一律無観客または県外無観客(観客を三重県民に限定)での開催を視野に入れ、総合的に判断します。

- ③ 他都道府県に新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言の発令又はまん延防止等重点措置等が適用された場合

(一律無観客または県外無観客を検討)

宣言等が発令されている都道府県数や感染状況などを踏まえて、一律無観客または県外無観客での開催を視野に入れ、総合的に判断します。

①～③の判断を行うにあたっては、宣言の内容はもとより、三重県指針等によるイベント開催基準の内容、他の大規模スポーツイベントの観客対応方針、県内の医療提供のひっ迫状況などを踏まえて総合的に判断いたします。

また、②、③の場合は、県外者への周知の浸透度、来場者の申込方法による事前把握の確実性、当日受付対応におけるトラブル回避の方策などの面から、県外無観客の実効性が確保できる場合は県外無観客、確保できない場合は一律無観客とします。

国体・大会観客対応検討スケジュール

以下のとおり、時期別に①～③の項目を適用し観客対応を検討する。

時期		①	②	③
		緊急事態 宣言	県独自 宣言	他都道府県 宣言
7月末	競技会観戦 申込開始時期	○	○	○
8月14日	会期前競技開 始3週間前	○	○	○
9月4日	国体開会式 3週間前	○	○	○
9月30日	大会来県日 3週間前	○	○	○

※上記の日程以外にも①～③に該当する状況となった場合は、観客対応について随時検討を行う。

「三重県内医療機関の新型コロナウイルス感染症受け入れが対応不可となる恐れがある場合」の考え方

○三重とこわか国体について、会期前競技開始日（9月4日）時点において、以下の指標の水準を全て満たしている場合、一定程度の新規感染者の増加を考慮しても、国体開催期間中の医療提供体制の維持は可能と判断する。

	県指標 (政府指標)	政府指標	県指標	県指標 (政府指標)	県指標 (政府指標)	(参考) 1週間新規数 (1日あたり)
	病床使用率	重症病床 使用率	直近1週間人口10万人あた り新規感染者数	直近1週間と 先週1週間との比較	感染経路 不明割合	
目安 となる 水準	20%未満	20%未満	4人未満	1.0倍以下	20%未満	70人未満 (10人/日 未満)
	注意レベル未満 (ステージⅢ未満)	ステージⅢ未満	注意レベル未満	注意レベル以下 (ステージⅢ以下)	注意レベル未満 (ステージⅢ未満)	

○一方で、会期前競技開始日（9月4日）時点において、以下の指標の全てが目安の水準に達している場合、「三重県内医療機関の新型コロナウイルス感染症受け入れが対応不可となる恐れがある場合」に該当するものと判断する。

	県指標 (政府指標)	政府指標	県指標 (政府指標)	(参考) 1週間新規数 (1日あたり)
	病床使用率	重症病床 使用率	直近1週間人口10万人あた り新規感染者数	
目安 となる 水準	30%以上	20%以上	8人以上	140人以上 (20人/日以上)
	警戒レベル以上	ステージⅢ以上	警戒レベル以上	

○上記以外の場合、各指標の状況や傾向をふまえ「三重県内医療機関の新型コロナウイルス感染症受け入れが対応不可となる恐れがある場合」への該当性を判断する。

○開催可否検討スケジュールに基づき、8月14日（会期前競技開始3週間前）時点において、上記指標を想定し判断する。

○三重とこわか大会についても、開催可否検討スケジュールに基づき、9月30日（大会来県日3週間前）時点において、上記指標をベースに、国体開催時の状況もふまえ判断する。